ミドル世代の就職に強い

# 介護実務者

経験豊富な講師陣と 優しい事務局員が一丸となって 皆さんの就職をサポートします







### 国家資格 介護福祉士にチャレンジしませんか?

※受験要件として介護実務者修了証明書と実務経験3年が必要です

## \ 募集期間 11月 13日(木)~ 12月 1日(月)/

講座番号 介護実務者 10616 講座名 介護指定年月日 介護指定番号 指令社福954号 平成28年8月8日 12,000円 令和8年1月6日(火)~令和8年7月1日(水) 教材費 訓練期間 24名 訓練時間 9時10分~16時50分(1時限60分) 選考日 令和7年12月5日(金)※集合時間は個別連絡 選考方法 面接 申込方法 住所を管轄するハローワークに11月7日(金)以降お問い合わせください。

#### 大宮駅東口 徒歩4分



▼施設見学会のご予約はこちらから▼

受付時間 平日9:30~17:00

「介護実務者の施設見学会希望」とお伝えください

# 日建学院大宮校 🏗 048-648-5555(代)

〒330-0802 埼 玉 県 さい たま 市 大 宮 区 宮 町 2- 23イー ス ト ゲ ー ト 大 宮 ビ ル3 F ・ 7F

#### カリキュラム概要書

			/,	, , ,	ノム慨安				
No. ii	講座名(開講月)	No.10616	介	護実務者	(	(1月開講)	定員 (最少開講人数)	24 )	(6人)
実施施設					日建学院:	大宮校			
パソコンレベル (事務系・IT系及びパソコ ンを使用する場合は記入)			対象者	対象者 心身ともに健康で早期の再就職を目指し、学習と就職活動の両立が出					
多了 各等	で得られる資	介護福祉士実務	者研修課程修了	証明書					
受講 恪等	で目指せる資	介護福祉士(た) 年要)ケアマネ 験要)							
目指職務	せる就職先・	訪問介護事業所・通序	所介護施設・介護老	人保健(福祉)施	設・グループホー.	ム・訪問入浴・障か	い者関連施設等		
区分	科目	教 科		内 容					DXリテラ シーを含む 場合はO
	法定講義	人間の尊厳と自3	立 人間の多	人間の多面的な理解と尊厳、自立の支援、人権と尊厳				10	
		社会の理解 I		介護保険制度創設の背景と目的、介護保険制度の基礎的理解、 介護保険制度における専門職の役割				13	
		社会の理解Ⅱ		活のしくみ、地域共生社会の実現に向けた制度や施 保証制度、障害者総合支援制度、介護実践にかかわ				31	
		介護の基本 I	介護福祉	士の役割と機能、尊厳の保持自立に向けた介護の考え 介護福祉士の倫理				13	
		介護の基本Ⅱ		要とする人の生活の理解と支援、介護実践における 護における安全の確保とリスクマネジメント、介護				23	0
学科		コミュニケーシ: 技術	介護にま ョン ーション!	介護におけるコミュニケーション、介護におけるコミュニケーション技術、介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション、介護におけるチームマネジメントとコミュニケー				22	0
		介護過程 I			的、介護過程の展開、介護過程とチー			2 4	0
		発達と老化の理解		こころの変化と日常生活への影響、からだの変化と日常生活 への影響				11	
		発達と老化の理解		人間の成長・発達、老年期の発達・成熟と心 くみられる症状・疾病等			、高齢者に多	21	
		認知症の理解 I		認知症ケアの理念と視点、認知症による生活障害心の特徴、認知症の人や家族へのかかわり・支援の基				11	
		認知症の理解Ⅱ	医学的側	面からみた認	忍知症の理解、	認知症の人へ	の支援の実際	21	
		障害の理解 I		障害者福祉の理念、障害による生活障害心理・行動の特徴、障害のある人や家族へのかかわり・支援の基本				11	
		障害の理解Ⅱ	医学的側 実際	面からみた	障害の理解、	障害の特性に	応じた支援の	2 1	
		医療的ケア				マイス		5 6	
		こころとからだのし I		からだのしくみ(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄 、着脱、整容、口腔清潔、休息・睡眠)				20	
		こころとからだのし II	くみ 乗、食事	人間の心理、人体の構造と機能、観察のポイント(移動・移 乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、 休息・睡眠、人生の最終段階のケア)				60	
	応用講義	法定講義の応用	介護実務 体 験)	務者研修法定講義の応用(介護職務の理解、認知症VR				2 2	
	修了評価	修了評価	各科目ご	各科目ごとの修了評価				20	
	修了評価後解説	評価後解説	各科目ご	各科目ごとの評価後解説				20	
	オリエンテー ション	オリエンテーション	汝 演習オリ	エンテーシ	ョン、見学オリエンテーション			2	
	法定演習	生活支援技術I	援技術の	主活支援とICF、居住環境の整備と福祉用具の活用、生活支 爰技術の基本(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着 炭、整容、口腔清潔、家事援助等)				2 4	
実		生活支援技術Ⅱ	環境整備食事、入	環境整備と福祉用具等の活用、生活支援技術(移動・移乗、 食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、休息 ・睡眠、人生の最終段階における介護)				42	
技		介護過程Ⅱ	介護職による介護過程の進め方、介護過程の実践的展開、旅で暮らす高齢者の介護過程、自宅で暮らす高齢者の介護過程、自宅で暮らす高齢者の介護過程			30			
		介護過程Ⅲ	利用者の	特性に応じた介護過程の実践的展開、介護技術の評価			48		
		医療的ケア	演習(胃	喀奈吸引演習(口腔、鼻腔、気管カニューレ内部)、経管栄養 演習(胃ろう、腸ろう、経鼻経管栄養)、救急蘇生法演習 ※シミュレータ装置による演習			2 4		
就職	<b>計勝士</b> 恆			の重要性・立居振る舞い・言葉遣い 他				6	
支經	就職支援	社会人講話、会社説は					5 4		
<del>援</del> 見職 学場	見学等実習	職場見学		・デイサービ				1 2	
		エンテーション		オリエンテ-	ション			2	
ガイダンス・修了式 ガイダンス・修了式								2	
ĶΓy	★」印は、オンラ	インでの受講も可能	能な教科等です。				【総時限数】	676	